

平成 20 年 4 月 28 日

住友三井オートサービス株式会社

「排出権」付きの自動車リース商品を開発

CO₂ を合理的にオフセットし、地球環境に貢献

住友三井オートサービス(加藤浩則社長、東京都新宿区)は、親会社である住友商事とタイアップし、法人のお客さま向けに二酸化炭素(CO₂)排出権を割り当てる自動車リース商品『エコ・フリート』の取扱を開始しました。

『エコ・フリート』は、リース車両が排出するCO₂を相殺(オフセット)できるよう、排出量に相当するCO₂排出権をお客さまに割り当てる商品です。住友商事から排出権の提供を受け、大量・安価に買入れた優位性をそのまま活かしてリースに組み込みます。

単に排出量を予測して割り当てる従来のタイプではなく、リース会社が、実際の燃料使用量(給油量)に基づいて算定し、リース車両が排出するCO₂を合理的にオフセットする商品は、当社オリジナルのビジネスモデルです。

子会社であるSMAサポートが発行する「給油カード」を使用するだけで、お客さまは自動的に排出権を割り当てられることになります。(図表参照)

本商品の対象先は、CSR(企業の社会的責任)の一環として環境貢献を内外にアピールしたくても小口では割高すぎて排出権を調達できないお客さまや、2005年4月施行の環境配慮促進法により「環境報告書」の作成・公表が義務付けられた特殊法人・大企業です。

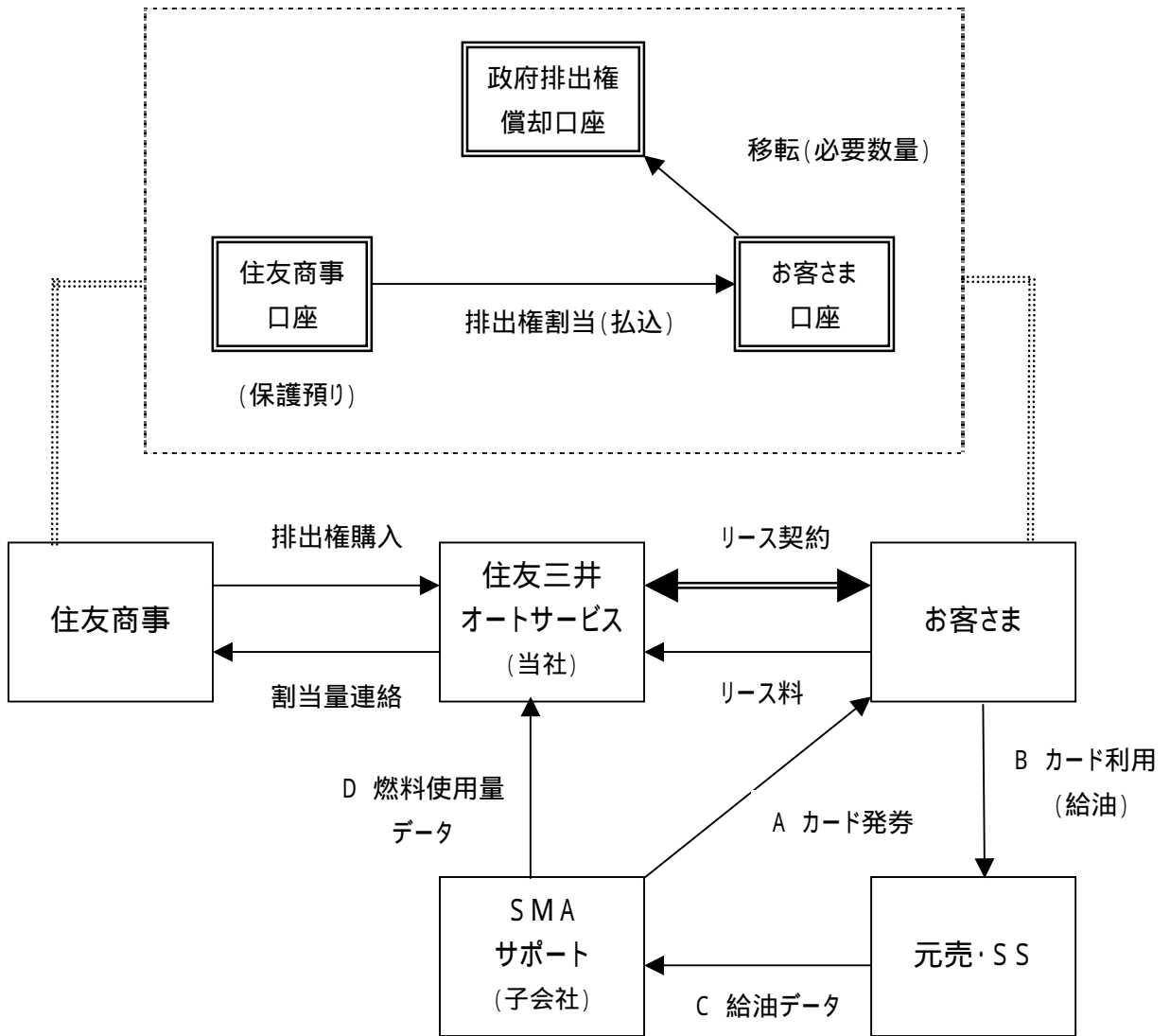
当社では、国や政府による企業向け排出枠の徹底と将来的な義務化を想定し、前倒して商品化を図りました。

排出権を割り当てる際の管理業務はすべて当社が実施しますので、お客さまは、本商品により自動車リースを導入さえすれば、面倒な管理手続きを行うことなく「合理的にオフセット」することができ、「環境報告書」に記すCO₂排出量の削減を確保することができます。

当社では予めから、環境問題への対応は大量に車両を保有する自動車リース会社にとって重要な経営課題と考え、他の業界以上に大きな社会的責任を負っていると認識した上で、環境貢献型商品の開発に注力してまいりました。

なお、当社ではすでに「CO₂排出権付きリース」に関するビジネスモデル特許の出願を完了しています。

【図表】CO2 排出権付きリース「エコ・フリート」



以上

「エコ・フリート」に関するお問い合わせは、当社「エリア担当営業部店」
または「商品企画部 (03-3660-0234)」までお願いします。